

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、 の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。該当する領域において、 に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、加点するという考え方で配点しています。

また、大問2には、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」をまとめて出題していますが、「読むこと」及び「書くこと」の領域においても、関連する問題を設定しています。

2										1				大問・領域等
(1)										(1)	(2)	(3)	(4)	中問
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1					小問
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	1	2	3	4	審
										○ 学級の話し合いのテーマを聞き取っている。 ・ 給食の時間 等	○ 山田さんの意見を聞き取っている。 ※各2点 ② 配ぜん係 ③ 取りに行く 等		○ 次の三つの観点について、それぞれの配点で採点する。 ① 自分の提案が、明確に述べられている。 ② 提案の根拠となることながら、具体的に述べられている。 ③ 丁寧な言葉づかいで話している。	
										1	4		2	配
指揮	危険	難(しい)	互(い)	看板	くとう(点)	けんじつ	くわ(しく)	い(た)	にぎ(った)	○ 学級の話し合いのテーマを正確に聞き取っている。 ・ 給食の時間を改善しよう 等	○ 山田さんの意見を正確に聞き取っている。※各3点 ② 配ぜん係を各班から一人ずつ ③ 各自で取りに行く 等	・ イ	○ 上記三つの観点を全て満たしている。 ・ わたしは、配ぜん係を決めて配ぜんする方法がよいと思います。なぜかというと、以前たぐさんの人が立ち歩いていせいでぶつかってしまい、給食をこぼしたことがあったからです。 ・ わたしは、配ぜんをみんなで行う方法を提案します。なぜなら、並んで静かに待ち、自分の食べる分を受け取ることが、協力することだと考えるからです。 等	
2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	6	3	6	配
1 5										2 0				計

授業改善の視点：話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめる能力を育成する。

大問・領域等										小計	
中問										配点	
小問										配点	
読書										配点	
やや満足及び概ね満足できる解答状況										配点	
配点										配点	
十分満足できる解答状況										配点	
洗たく物が										配点	
組										配点	
〇 部首索引での引き方を理解している。 ・ (部首) 索引で (「又」の) (二) 画を調べる ※ひらがなも可、「2」でも可 ※「又」の) はなくても可										4	
〇 「一文で」の意味も理解し、適切に抜き出している。 ・ 近日タ立の節、落ちて礼に行かう。 等										5	
いう										4	
ウ										4	
〇 上記三つの観点を全て満たしている。 ・ (医師の望みは) 人々から治りよう代をもらうために、千ばつや水害による損害がないよう、守ってもらふこととです。 等										6	
〇 文章のつながりを考えて、話の要旨をまとめようとしている。										3	
〇 話の要旨をまとめようとしている。										2	
③ 古文の内容を簡潔にまとめている。										2	
② 前後の文章とのつながりを考えて、(医師の望みは) に続くように書いている。										2	
① 医師の視点で書いている。										2	
〇 次の三つの観点について、それぞれの配点で採点する。										3	
〇 「それ」の指し示している部分に気づいている。 ・ 落ちて礼に行かう。 ・ タ立の節、落ちて 等										3	
読むこと										8	
授業改善の視点…劇の招待状という限られた紙面に、狂言のあらすじと狂言のおもしろさを紹介する言語活動を通して、文章の内容を要約して簡潔にまとめる能力を育成する。										22	

大問・領域等		4	読むこと		書くこと	
出	(1)	(2)	(3)	(4)		
小問				①	②	関係意態
選	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(30)
やや満足及び概ね満足できる解答状況		ア ついで イ まわり 周辺 等 ウ いいと思う 等 2点 2点 2点		○ 次の三つの観点について、それぞれの配点で採点する。 ① 付せんの中から、共通する話題が書かれた付せんと2枚選んでいる。 ・ア、カ ・イ、ウ ・エ、オ ・オ、カ ・エ、カ ② 付せんとを根拠にして書いている。 ③ 両方の付せんの内容に合っている。	○ 次の三つの観点について、それぞれの配点で採点する。 ① 一段落目に、見出しにふさわしい自分の学校のいいところを具体的に書いている。 ② 二段落目に、自分が経験したことや感じたことを書いている。 ③ 百字以上百四十文字以内で、書いている。	○ 漢字の間違いがない。 ○ 言葉づかいの間違いがない。 ○ 付せんをもとに、町の広報誌の記事を書こうとしている。
配		6		1	3	1
十分満足できる解答状況	ア おまけ イ 身の回り ウ 楽しむ (※「楽しもう」も可) ※ア・ウは、各3点		イ	○ 記事に使いたい付せんを選んだうえで、両方の付せんの内容に合った見出しを書いている。 ・(ア、カの例) 一致団結する行事 ・(イ、ウの例) すばらしいあいさつ ・(エ、オの例) 活発な生徒会活動 ・(エ、カの例) 行事を委員会運営する先ばい方 ・(オ、カの例) 学校をリードする(引っ張る)人達 等	○ 上記の三つの観点を全て満たしている。 ・わたしたちの学校のいいところは、行事になると一致団結するところだ。学校が一つになって、成功に向けてがんばります。 合唱コンクールでは、保護者の方々へ日頃の感謝の気持ちを伝えるために、サプライズで全校合唱を行いました。私たち自身も、楽しくて感動的な一日になりました。 等	○ 漢字や言葉づかいの間違いがない。 ○ 付せんをもとに、条件に合わせて町の広報誌の記事を書こうとしている。
配		9	4	4	9	3
小計						

3 5